平成18年度
名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士課程（後期課程）学生募集要項

平成18年度名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程（後期課程）に進学又は入学する学生を次により募集する。

本研究科は、以下の専攻（講座）からなる。

教育科学専攻（生涯発達教育学講座、学校情報環境学講座、相関教育科学講座、高等教育学講座、生涯スポーツ科学講座）
心理発達科学専攻（心理発達科学講座、精神発達診断学講座、スポーツ行動科学講座）
修了者には、博士（教育学）又は博士（心理学）の学位を授与する。

1. 出願資格
(1) 修士の学位を有する者及び平成18年3月末日までに修士の学位を取得見込の者。
(2) 外国の大学において、本学大学院の博士課程の前期課程と同等以上と認められる課程を修了した者。
(3) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。
(4) 本研究科において、個別入試資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、昭和57年4月1日までに生まれたもの。
(5) 我が国において、外国の大学院の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したものとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成18年3月までに修了見込の者。
【注意】出願資格(3)又は(4)により出願する者は、出願資格審査を受けるために、平成17年12月15日（木）までに本研究科に必要書類を提出すること（11.その他の(4)(5)項を参照）。

2. 募集人員
教育科学専攻 13名 心理発達科学専攻 11名

3. 願書受付期間
平成18年1月10日（火）から1月16日（月）まで。受付時間は、9時から16時まで（但し、12時から13時までを除く）。郵送による願書は、1月16日（月）16時までに到着したものに限り受理する。

4. 願書提出先 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院教育発達科学研究科

5. 出願書類
(1) 入学志願票（本冊子綴じ込みの用紙）
(2) 写真票、受験票（同上）
(3) 受験承認書[有職者のみ]
（官公署その他民間会社等に在職の場合、所属機関の代表者発行のもの。様式は随意）
※(4) 修士学位取得（見込）証明書
※(5) 修士論文、修士論文の写しを、教育科学専攻を志望する者は5部、心理発達科学専攻を志望する者は3部提出すること。その場合、修士論文の原本と相違ないことを確認する証明書（出身研究科発行）を1通添付すること。

出身研究科において修士論文の提出が修了の要件とされていない場合は、修士論文にかわる研究論文を上記の部数提出すること。また、修士論文またはそれにかわる研究論文が日本語または英語以外の言語で記述されている場合は、その写しに加え、日本語による全訳または12,000字程度の抄訳を、同部数提出すること。

また、修士の学位を有する者、修士論文またはそれにかわる研究論文のほか、学位取得後の研究業績も同部数提出することができる。

(6) 将来希望する研究に関する計画書（教育科学専攻を志望する者は、本冊子縦じ込みの用紙に6,000字から8,000字で記入し、6部提出すること。心理発達科学専攻を志望する者は、本冊子縦じ込みの用紙に記入し、7部提出すること。）

(7) 研究分野志望調査票（教育科学専攻の受験者のみ。本冊子縦じ込みの用紙）

※(8) 学業成績証明書（最終出身大学院が作成し、厳封されたもの）

(9) 返信用封筒1通（受験票送付用：長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に360円切手を貼り本人の宛名を明記すること。）

(10) 連絡用メール（合否通知用。入学手続き通知用。本人の住所・氏名を記入すること。）

備考

・日本国籍を有しない者（日本国永住許可を受ける者は除く）は、出願時には外国人登録証明書の提出は不要ですが、選抜試験時にパスポートの提示を求められる。

・出願資格(1)、(2)、(5)より出願する者のみの

6. 出願手続き

(1) 出願者は、前項(1)～(5)及び(7)～(10)の書類に入学検定料30,000円（必ず郵便局で30,000円の普通為替を作成し、受取人指定欄には記入しないこと。）を添えて本研究科に提出すること。

締め切りは、入学検定料領収証および領収証（控）に氏名を記入のうえ提出すること。

(2) 前項(6)の書類は願書受付期間にかかわらず平成18年1月20日（金）18時までに必ず提出すること。

＜注意＞① 本研究科の博士課程（前期課程）の修了者または修了見込みの者は、「5. 出願書類」のうち※印を付したもの提出する必要はない。また、本学の大学院博士課程（前期課程）を修了見込みの者で、引き続き本研究科の博士課程（後期課程）に進学しようとするものは、入学検定料を納める必要はない。

② 出願書類を郵送する場合は、封筒の表に「大学院教育発達科学研究科後期課程○○専攻出願書類在中」と書き、必ず書留郵便として受付期限内に厳重のこと。

③ 出願書類1～0までの書類をそれぞれ所定の期日までに提出しない者は受験を認めない。

④ 提出書類の返却はしない。

⑤ 出願手続き後は、いかなる理由があっても書類の書き換えは認めない。

⑥ 入学検定料の払戻しはしない。
7. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、出願書類審査及び学力試験により行う。

(2) 学力試験は、筆記及び口述により行う。

<table>
<thead>
<tr>
<th>期日</th>
<th>時間</th>
<th>試験科目</th>
<th>科目</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成18年2月13日（月）</td>
<td></td>
<td>教育科学専攻：筆記試験</td>
<td>筆記試験</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>10:00～12:00</td>
<td>第2外国語</td>
<td>第2外国語</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>13:00～15:00</td>
<td>第1外国語</td>
<td>第1外国語</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>16:00～</td>
<td>□述試験</td>
<td>□述試験</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平成18年2月14日（火）

| 10:00～ | □述試験 | 指定論文（英文） | 指定論文（英文） |

平成18年2月15日（水）

| 10:00～ | □述試験 | 指定論文（邦文） | 指定論文（邦文） |

(4) 外国語試験：教育科学専攻を志望する者は、英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、スペイン語、朝鮮・韓国語、日本語のうちから、自己国以外の2カ国語を選択すること。なお、第2外国語については、冊子体の辞書1冊の使用を認めめる。ただし、「英和・和英辞典」等、2冊分の機能をもつものの使用は認めない。

心理学発達科学専攻を志望する者は、英語の外国語試験を課す。この外国語試験は、心理社会行動科学講座または精神発達臨床科学講座を志望する者と、スポーツ行動科学講座を志望する者に区分して出題する。ただし、本研究科博士課程前期課程心理学発達科学専攻の修了者または修了見込みの者、教育心理学専攻または発達臨床学専攻の修了者には外国語試験を免除する。

(6) 指定論文（英文・邦文） 心理発達科学専攻の心理社会行動科学講座または精神発達臨床科学講座を志望する者には、英語及び邦文で記載された心理学の研究論文を読ませ、研究に必要な能力について試験する。同専攻のスポーツ行動科学講座を志望する者には、英語及び邦文で記載された当該領域に関する研究論文を読ませ、研究に必要な能力について試験する。

(7) 受験上の注意事項

① 筆記試験のいずれか一つでも受験しなかった者は、それ以降のすべての試験科目について受験資格を失う。また、口述試験に15分以上遅刻した者は、口述試験の受験資格を失う。

② 特に認められている場合を除き、試験内は辞典・参考書等を使用できない。

③ 試験開始後は、各科目の終了時刻まで退室することはできない。

④ 口述試験の実施に関する詳細は、当日掲示により周知する。

⑤ 試験施行場所：名古屋大学大学院教育発達科学研究科（名古屋市千種区不老町）

詳細は当日掲示により周知する。

8. 合格者発表

平成18年2月16日（木）17時頃発表する。なお、後日合否結果を本人あて通知する。

9. 入学者手続き

入学手続きについては、合格決定後本人に通知する。
10. 初年度学生納入金

入学料  282,000円（予定額）
授業料  （年額）  535,800円（予定額）

[注]
① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。
② 入学手続時に入学料（282,000円）を納入しなければならない。なお、本学大学院博士課程（前期課程）修了後、引き続き本研究科博士課程（後期課程）に進学する者は、入学料の納入を要しない。
③ 授業料の納入については別途通知する。

11. そ の 他
(1) 試験に関し必要事項を掲示することがあるので受験者は注意すること。
(2) 出願書類等を郵送で請求する場合は博士課程後期課程教育科学専攻、心理発達科学専攻の別を明記し、封筒（390円分切手を貼付し、受信場所、氏名を記入した長さ33.2cm以上、幅24.0cm以上のもの）を同封すること。
(3) 身体に障害のある者で、受験上、修学上特別の配慮が必要なものは、12月15日（木）までに本研究科に照会すること。
(4) 出願資格(3)で出願する者は、6頁を参照すること。
(5) 出願資格(4)で出願する者は、7頁を参照すること。
(6) 出願にあたって提供された氏名等個人情報は、入学者選抜、合格発表、入学手続き業務に使用します。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しません。

平成17年11月

名古屋大学大学院教育発達科学研究科
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
TEL 052-789-2606・2607